

一般質問



児童館政策は？ 生活道路の安全対策は？



会派 きずな ● 奥村 幹郎 議員

児童館政策について

問 個別施設計画の見直しについて

答 三雲児童館の既存建物の一部が新耐震基準を満たしていないことから、複合化を進め、検討していくこととしておりましたが、当該施設は本市唯一の児童厚生施設として自由来館により児童に健全な遊びを提供し、その心身の健康を増進するために必要となる施設であり、施設自体は児童福祉施設として利用が可能でありますので、今後の有効活用や活性化に向けて検討を進めるため、個別施設計画を、「地域移譲」に見直し提案させていただいています。

生活道路の安全対策について

問 事故多発交差点の四方向一時停止規制について

答 甲賀警察署長あてに文書にて要望しましたが、「設置は難しい」との回答をいただいたところですが、

改めて、甲賀警察署と協議をしながら追加できる安全対策について検討してまいります。

問 ゾーン30プラスの活用について

答 地元等から要望を受け、警察と道路管理者が時速30kmの区域規制について協議し、地域住民や学校関係者等と物理的デバイス（スムーズ横断歩道・狹窄）などの設置場所を協議し、合意形成を図りながら、その結果に基づき策定した整備計画を、警察や地方整備局への報告・受理のうえ、事業を実施してまいります。ご要望のうえ、気運の高まった地域から連携のうえ、一緒に取り組んでまいります。



生田市政を問う



会派 きずな ● 大島 正秀 議員

問 方針で示す、東庁舎の増改築等は、いわゆる耐震補強による改築を示すものか、「等」には、建替えも含まれるのか確認します。

答 庁舎整備基本計画の中で、既存庁舎を生かすための耐震改修方法や増築、新築などの整備プランの比較を行うこととしておりますので、「建替え」も含んで検討しております。

問 増改築か建替えか改めてお伺いします。

答 庁舎整備基本計画の中で、既存庁舎の耐震改修方法や増築、新築などの整備プランの比較検討を行い、その結果によってなるべく早い段階で判断していきたいと考えています。

問 一般的には、震度6強の規模に地震が発生した場合に安全であると考えられるIs値に

ついてお伺いします。

答 建築物の耐震改修の促進に関する法律（いわゆる「耐震改修促進法」）では、震度6から7程度の地震に対するIs値の評価については、0.6以上の場合においては、倒壊または崩壊する危険性が低いとされています。

問 「湖南市版小規模多機能自治」における共助と「現状のまち協や区・自治会」の活動との違いについて

答 地域においての自主防災組織の取り組み、地域まちづくり協議会のカフェ運営などによる「高齢者の見守り」、通学ボランティア等の「子どもの見守り」が既に「共助」の取り組みであり、違いはないもので、今後も活動を継続していただきたいと考えています。